



松坡文庫研究会 第9回講演会

「煙霞の痼疾 松坡先生の旅」

講師：袴田 潤一（松坡文庫研究会代表）

日時：2024年10月13日（日）

14時00分～16時00分

会場：鎌倉市中央図書館 3階 多目的室

〒248-0012 神奈川県鎌倉市御成町 20-35

※ JR・江ノ電 鎌倉駅から徒歩約7分



「煙霞の痼疾」という言葉があります。「煙霞」は煙のように立ちこめる「もや」や「かすみ」、転じて自然の風光をいい、「痼疾」は長く治らない病、持病。「煙霞の痼疾」は従って自然の風光を愛してやまないことをいいます。田辺新之助（1862～1944 号は松坡）は自然の風光を愛し、しばしば旅に出ました。旅が未知の風土や人情に触れる機会をもたらし、旅人の詩心を刺激することは誰にでも経験があることで、優れた漢詩人であった松坡先生にとっては、旅が詩人の新生面を開くきっかけにもなったに違いありません。旅先で温泉につかり、好きな酒を呑むことも松坡先生の大きな楽しみでした。

講演では、松坡先生の漢詩から印象深い旅の足跡を辿り、先生が旅の中で感じたこと・考えたことをお話ししたいと思います。そのことを通じて、松坡先生にとって旅とは何だったのか、そして、私たち自身にとって旅が持つ意味についても考えてみたいと思います。

＃ 松坡文庫研究会

鎌倉市中央図書館の「松坡文庫」（田辺新之助旧蔵書）、及び田辺新之助その人についての調査・研究を目的に2018年に設立された研究会

<参加申し込み方法など>

定員 30名（申し込み順）

申し込み方法（受付開始 9月1日）

電子メール或いは電話で下記にお申し込み下さい。

電子メールでは件名を「松坡文庫研究会講演会申し込み」、本文に氏名・振り仮名・電話番号をご記入下さい。

電子メール chulib@city.kamakura.kanagawa.jp

電話 0467-25-2611（鎌倉市中央図書館）

<お願い>

- 参加される方は新型コロナウイルス感染症の感染防止にご協力下さい。
- 感染拡大による社会状況の変化によっては、講演会を中止する場合があります。予めご了承下さい。

主催：松坡文庫研究会

共催：鎌倉市中央図書館

後援：図書館とともだち・鎌倉 逗子開成中学校・高等学校